

0 これまでの学習を振り返りましょう。

問① 次の文を文節(〳)に分け、単語(○)に分けましょう。

問② 次の文の自立語に――を引きましょう。

問③ 自立語のうち、活用するものを□で囲みましょう。 ↓ □で囲んだ単語を用言と言います。

つまり、用言とは() 語)で、活用() 単語のこと!

私は、新しい服を買いに店へ走った。

☆自立語で活用する単語は3種類。その3種類である動詞・形容詞・形容動詞 が用言ですね。

へ動詞はどのように活用するのか? へ

1 活用表を完成させましょう。

〈母音と子音〉
例: か (Ka)
└ K (母音)
└ a (子音)

(例)

											語幹	
						か	わ	い	う	う	え	え
							a	i	u	u	e	e
食べる	起きる	笑う	歩く	走る	買う							

2 二枚目(下)の活用表に、自分の思いつく動詞を書き、表を完成させましょう。

3 動詞の活用の種類を教科書で確認しましょう。

- ① () 活用: 「ない」を付けると直前が() 段の音になる。
母音が「a・i・u・u・e」の形で活用する。
- ② () 活用: 「ない」を付けると直前が() 段の音になる。
「i・i・i・i・i・i・i・i」(ローマ字は母音)の形で活用する。
- ③ () 活用: 「ない」を付けると直前が() 段の音になる。
「e・e・e・e・e・e」(ローマ字は母音)の形で活用する。
- ④ () 活用: 「来る」の特殊な活用。
- ⑤ () 活用: 「する」と「〇〇する」など「する」が付く動詞の特殊な活用。



